

石見幼稚園 地域だより 最終号

令和5年3月20日
浜田市立石見幼稚園

石見幼稚園お別れ会(11日)～ありがとう いわみようちえん～

天候にも恵まれた11日(土)、思い出に残る「石見幼稚園お別れ会」を開催することができました。

子ども達にとって、寂しいお別れではなく、楽しい思い出を作る一日にしたいと企画してきました。ここ数年間はコロナ禍のため、思うように行事もできないことで残念な思いをしてきましたが、最後に昨年度の卒園生も招待することができ、嬉しい思い出となりました。



前半は「思いっきり遊びましょう！」の時間

保護者や先輩たちと一緒に園庭で汗を流して遊ぶ子ども達、とても幸せそうでした。砂場での遊び、虫探し、サッカー、転がしドッジボール、だるまさんが転んだ等、自分のしたい遊びを選んで楽しんでいました。大人と一緒に本気で遊ぶとさらに楽しさが増した様子でした。



後半は遊戯室に場所を移し「おわかれ会」

年中児が進行を見事に務め、頼もしさを感じました。石見幼稚園のチーム力も感じられた時間でした。総勢50名越えのジャンケン列車。2回も行えて満足顔の子ども達でした。



インタビュータイムでは1年生一人一人の声を聞くことができ、卒園生が小学校でも頑張っていることがうかがえました。大先輩の皆様からも当時のなつかしいエピソードを披露していただき、石見幼稚園の歴史をつくづく感じた時間でした。

～先輩のエピソードから～

☆その昔は園舎が2階建てだったんです。子どもも多くて、今のようにサッカーをしたりすることはできなかったな～。

☆やかに塩水を作ってうがいをしていました。塩水作りは当番がしていました。当番さんによってしょっぱさが違って、「これは〇〇ちゃん作ったな」と分かったものです。

☆運動会のダンスでの隊形移動が難しくてなかなか覚えられなくて泣いちゃった。(人数が多かった頃ならではのエピソード)

☆その当時「風雲たけし城」という番組の真似をした遊びが流行っていました。三角の積み木を交互に重ねた橋を思いっきり走って渡ろうとして、転んでけがをした痛い思い出があります。

園の植物等の紹介… 3月末で閉園となる石見幼稚園の園庭花壇には春の訪れを知らせる花たちが咲き始めました。園舎周りにはつくしやつわぶきも背を伸ばし始めています。そして、桜の木も15日頃から開花し始めました。修了式にはどのくらい咲くか楽しみです。



パンジー



サクラソウ



デージー



カスミソウ



ソメイヨシノ